

3 学年 2 学期中間考查 考查範囲表

10月	教科	範囲	提出物	学習のポイントなど
13 日 (木)	1 限 数学	<ul style="list-style-type: none"> 教科書P72~95、P128~139 学習ノート(問題集) P56~P75、P96~P99 (P99はB問題を除く) 	<ul style="list-style-type: none"> 学習ノート(問題集) 10月13日(木)提出	<ul style="list-style-type: none"> 教科書や問題集の問題を繰り返し解く。 2次方程式の解法パターンを復習する。 証明の方法、ポイントを復習する。 <u>テスト対策プリントを解く。</u>
	2 限 社会	<p style="text-align: center;"><公民></p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書P24~74 ノート6~18 (5組は該当するページ) 資料集P14~39 ワーク本体P6~21 5組「たのしい社会の課題」(授業で指示します) 	<p style="text-align: center;"><公民></p> 1~5組 ・ワーク本体 P6~21 5組のみ ・ たの社 (授業で指示) 13日(木)提出 厳守です	<ul style="list-style-type: none"> 基本語句や漢字で学習したものは漢字で書けるようにしましょう。 割合などの計算問題や、グラフや統計の読み取り問題など、資料を活用した問題が多く出題されます。 授業でやった内容から出題されます。(ノートやワークシート)を確認してください。 記述式の問題も複数出題されます。「いつ、どこで、だれが、なにを、どうした」や目的や理由、比較など、適した表現を確認してください。
14 日 (金)	1 限 国語	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 P98~P113 国語の学習ワーク P60~P83 学習漢字ノート P18⑨(P19⑨)~P25 漢字小テスト 31~36 新研究 本誌 P154~P159 (ノート①P50~52) 	<ul style="list-style-type: none"> 新研究ノート 10月11日(火) ワーク 学習漢字ノート 10月14日(金) 	<ul style="list-style-type: none"> まず、教科書をすらすらと読めるまで、何度も読むこと。 漢字は丁寧に書く。特に、はねるところなどに気を付ける。 ワークP2~3にあるような、答え方の約束を確認する。
	2 限 理科	<ul style="list-style-type: none"> 教科書P74~146 理科の自主学習 P28~53 カラープリント5~9 ※定規	ワークはできる限り 11日(火)~13日(木)に提出する。 無理な人だけ、14日(金)	<ul style="list-style-type: none"> 全部で50問あります。 分かる問題と分からない問題の区別がつくことが大事です。テスト週間の前半には一度ワーク等を解き終えましょう。時間のかけ方に工夫して取り組みましょう。 分からない問題の区別ができれば、テスト週間の後半でもう一度解きましょう。
	3 限 英語	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 ~p56 ワーク本誌 ~p53 (ワークノート ~p29) 語順トレ ~p18 カラープリント 4, 5, 7 授業でやったプリント 	<ul style="list-style-type: none"> ワークノート (授業で指示) 語順トレ (提出済) カラープリント 4, 5 (提出済) カラープリント7 (授業で指示) 	<ul style="list-style-type: none"> ワーク、語順、カラープリントなどを繰り返しやって、スムーズに解けるようにしておく。 修学旅行の思い出について、紹介できるようにしておく。 aとdなど、しっかりとわかるように丁寧に書きましょう。読めない字、あいまいなものは×にします。

☆ 範囲表を参考に学習計画を立て、粘り強く取り組もう。